



令和元年度第 1 回新潟支部研修会が開催されました

令和元年 10 月 26 日(土)午後 2 時より新潟県立がんセンター新潟病院講堂にて令和元年度第 1 回新潟支部研修会が開催され、31 名の参加者がこられました。

今回の研修会では講師としてシスメックス株式会社 猪俣紀一先生と新潟大学医歯学総合病院検査科技師長 星山良樹先生をお招きしました。

はじめに、猪俣紀一先生から「ISO 取得と SOP」～ISO とは？取得に当たり必要なこと～を講演していただきました。

ISO 15189 とは臨床検査室の品質と能力に関する国際規格のことです。猪俣先生には ISO 認定審査の流れ、認定取得に向けてプロジェクトの設置から予備訪問、書類・現地審査を受けるまでの活動の内容、SOP などについて



お話していただきました。取得に向けての具体的な活動内容や必要書類の内容、またこういった指摘が多い、こういった質問を良くされるなどコンサルタントの立場からの先生のお話はとても参考になりました。

次に、星山良樹先生から「ISO 取得経験談とポイント」～新潟市内の中核病院として ISO を取得した経緯や期間等、経験談を交えて～について講演していただきました。



ISO を取得されるまでの経緯、どのようなスケジュールでどのように活動していったかをお話していただきました。実質的に活動するワーキンググループは馴染みがないのでわかりにくく決めにくい、タイトなスケジュールでは不十分な書類、記録を作り再審となる可能性を秘めているのでスケジュールは余裕をもったほうが良いとのことでした。



お二人の先生のお話は今後 ISO 取得を目標としている施設の方にとっても参考になったことと思います。

最後になりましたが、お忙しい中講師を引き受けてくださいました猪俣先生と星山先生にはこの場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。また、当日参加していただいた皆様、実

務委員の新潟支部幹事の皆様、お疲れ様でした。